

いつも使用する施設に感謝を込めて
老人クラブ連合会清掃奉仕活動



▲みんなとお喋りしながらだと、あっという間に作業が終わってしまいますね

4月21日の早朝、古河福祉の森会館で古河老人クラブ連合会による清掃奉仕活動が行われました。

いつも使用している施設への感謝の気持ちを込めて、活動拠点の一つを清掃するこの活動。年々参加者が増えており、今年は36団体から約280人が古河福祉の森会館周辺の植え込みの除草や落ち葉掃きなどに参加しました。

「みんなと一緒にだと楽しいから、気合いが入っちゃうわ～」と笑いながら活動する人たちの輪には、温かな笑顔とさわやかな汗が輝いていました。

マレットゴルフ選手権
青空のもと笑顔と歓声が響きました



▲北は宮城県、南は滋賀県から338人が参加。随所で「ナイスショット！」の声が聞こえました

4月29日、「第25回ALL JAPANマレットゴルフ選手権KOGA大会」がリバーフィールド古河で行われました。

T字型のスティックとボールを使って気軽に楽しめるスポーツで、ゴルフの基本ルールに準じて競技が行われます。

カラフルなボールとスティックを使い、初対面のメンバーと36ホールを回ります。緊張がほぐれてきたところに、ホールインワンが飛び出し大歓声。全員で喜ぶ姿が見られました。カップインすると達成感が一気に盛り上がります。健康増進、これからもお元気で！

ふるさと古河新茶まつり
歴史と新緑が香る

「ふるさと古河新茶まつり」が5月14日、古河公方公園(古河総合公園)で開催されました。

古河の昔の風景を来園者に楽しんでもらうために作られた公園内の茶畑。ここで栽培している「さしま茶」は、江戸時代に日本で初めて海外に輸出され、日本茶としての長い歴史があります。

当日は、茶摘み体験や野点茶会、新茶の販売など盛りだくさん。大人から子どもまで袋いっぱい摘んだ茶葉を片手に、「香りがいいね～」「おいしいね～」と新茶の試飲や茶葉の天ぷらを味わいました。さわやかな新緑に囲まれながら、思い思いに新茶を満喫していました。



▲5人のお茶娘も来園者と一緒に茶摘みを行い、会場に花を添えました